

第 1 章 ごみ処理の現状

第 1 節 用語の定義

ごみの種類

- ・ **家庭系ごみ**：家庭(市民生活)から発生するごみ・資源物(少量排出事業者から発生するごみ・資源物を含む))
- ・ **事業系ごみ**：事業活動(事業所)から発生するごみ・資源物

ごみの分別(現行)

- ・ **可燃ごみ**：生ごみ、リサイクルできない紙、衛生上燃やさないといけないごみ、束にならない枝葉、花・草 など
- ・ **不燃ごみ**：割れ物・刃物、板ガラス、ガラス類、鏡、陶磁器類、ゴム製品、皮革製品、土鍋、使い捨てカイロ、白熱電球、LED 電球、傘 など
- ・ **プラスチック類ごみ**：発泡トレー、プラスチックトレー、パック類、ペットボトルのラベルとキャップ、CD・DVD、歯ブラシ、ハンガー など
- ・ **粗大ごみ**：家電製品・冷暖房器具(家電 4 品目を除く)、家具類、畳・建具、寝具、OA 機器、オーディオ機器、ミシン、健康機器、乗り物 など
- ・ **有害ごみ**：蛍光管、乾電池、水銀体温計、ライター、スプレー缶、カセットボンベ、テープ類(ビデオテープ、カセットテープ、プリンタインクリボンなど) など
- ・ **資源物**：新聞、雑誌・雑紙類、段ボール、牛乳パック類、古着・古布類、かん、びん、ペットボトル、小型家電・金属類など

ごみの量

- ・ **総ごみ量**：排出されるごみ・資源の総量(集団回収量を除く)
- ・ **処理量・処分量**：ごみ処理施設で中間処理・最終処分される量
- ・ **資源化量**：資源として再生・再利用されるごみの量
- ・ **総資源化率**：資源として再生・再利用されるごみの割合
- ・ **集団回収量**：こども会、自治会などで行う資源回収活動により回収される量

第 2 節 人口・事業所数等

1. 人口

日野市(以下「本市」という。)の人口は年々増加しており、令和 7 (2025)年度には約 19 万人となっています。

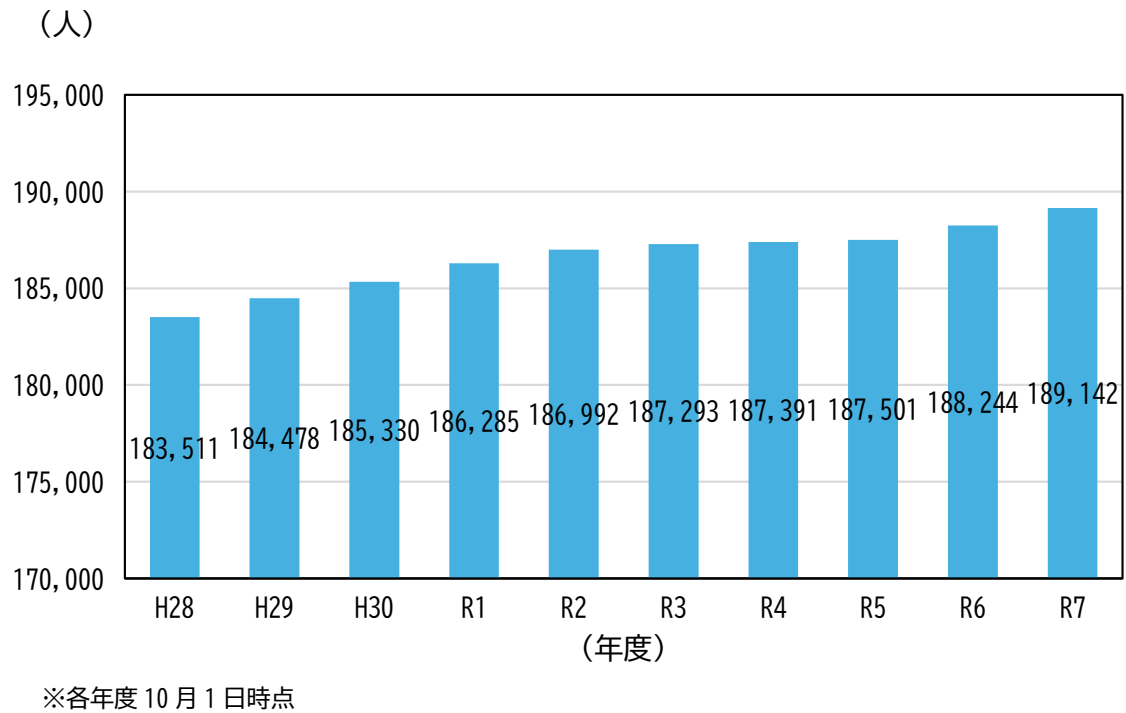
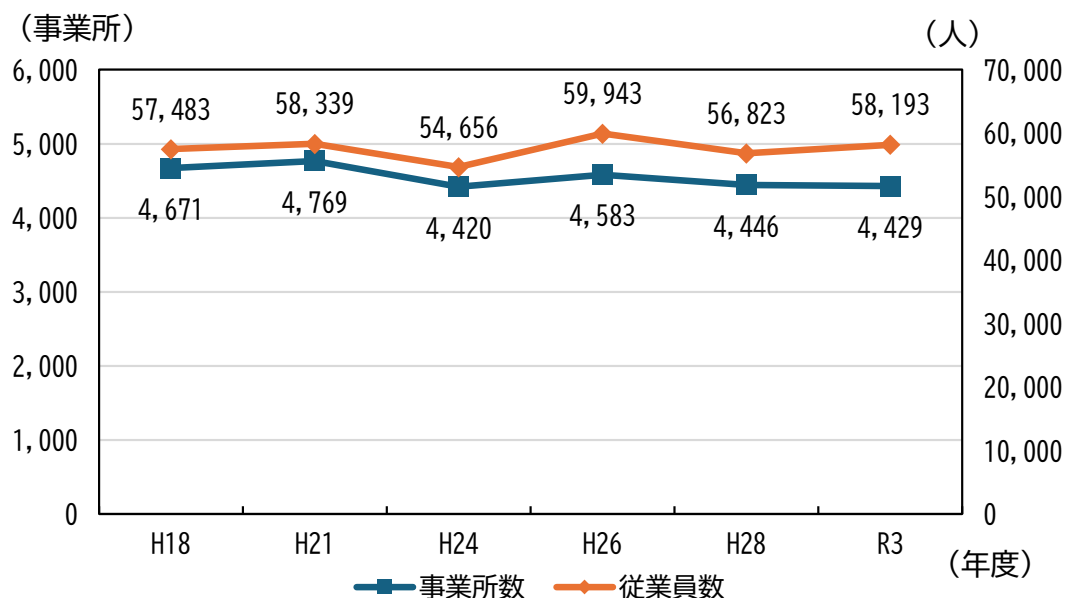


図 1 人口の推移

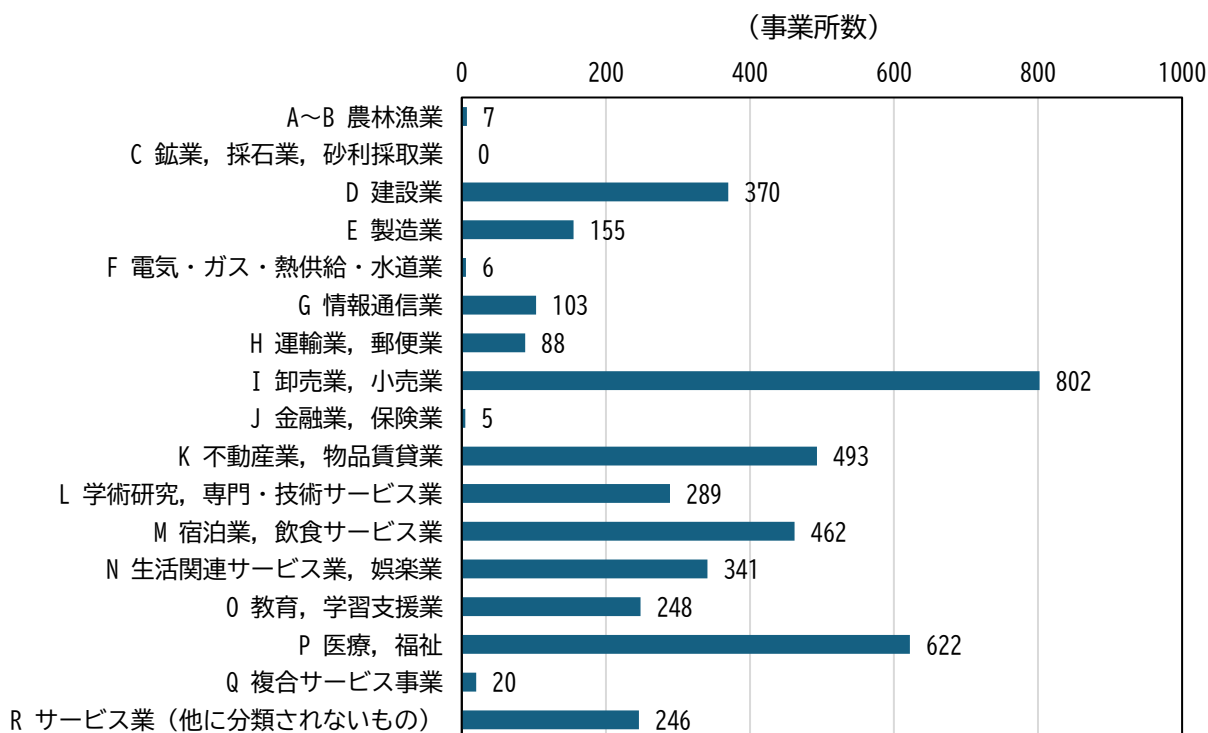
2. 事業所数・従業員数

本市の事業所数は4,500前後、従業者数は57,000人前後で推移しています。また、業種別事業所数を見ると、「卸売業、小売業」が最も多く、次いで「医療・福祉」「不動産業、物品賃貸業」「宿泊業、飲食サービス業」が多くなっています。



出典：経済センサス

図 2 事業所数・従業員数の推移



出典：令和3(2021)年度経済センサス

図 3 業種別事業所数(令和3(2021)年度)

第 3 節 ごみ処理の現状

1. ごみ処理フロー

本市のごみ処理フローは、図 4 に示すとおりです。

可燃ごみは、3市(本市、国分寺市、小金井市)から構成される「浅川清流環境組合(以下「環境組合」という。)」の可燃ごみ処理施設において焼却処理されています。

不燃ごみおよびプラスチック類ごみは、日野市クリーンセンター敷地内に整備されたプラスチック類資源化施設において、選別処理ならびに資源化が行われています。

可燃ごみ処理施設の処理過程で発生した焼却残渣は、プラスチック類資源化施設の可燃残渣とともに、多摩地域 25 市1町で構成される「東京たま広域資源循環組合(以下「循環組合」という。)」のエコセメント化施設へ搬入され、全量がエコセメントとして資源化されており、最終処分場での埋立は行っていません。

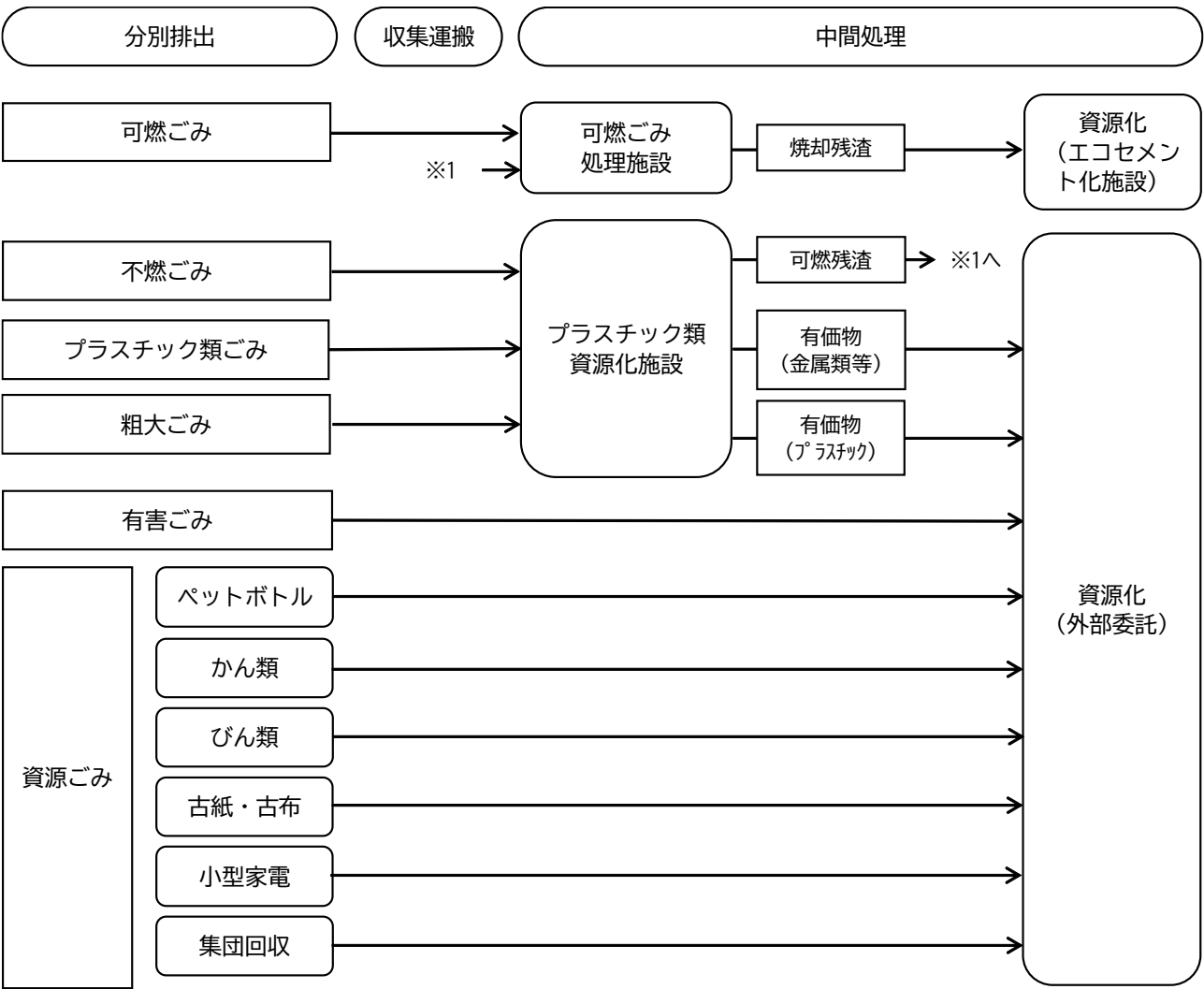


図 4 処理フロー(令和8(2026)年度時点)

2. 収集運搬体系

ごみの収集運搬体系のうち、家庭系ごみの収集運搬体系は表 1、事業系ごみの収集運搬体系は表 2 に示すとおりです。

表 1 家庭系ごみの収集運搬体系

分別区分			収集方法	排出方法	収集回数
可燃ごみ			・戸別収集 ・市指定収集袋 (有料・緑色)	有料指定袋にて、各戸で排出 (集合住宅等は共同排出場所)	週2回
不燃ごみ			・戸別収集 ・市指定収集袋 (有料・橙色)	有料指定袋にて、各戸で排出 (集合住宅等は共同排出場所)	月1回
プラスチック類ごみ			・戸別収集 ・市指定収集袋 (有料・水色)	有料指定袋にて、各戸で排出 (集合住宅等は共同排出場所)	週1回
粗大ごみ			・戸別収集 (有料)	粗大ごみ処理券を貼付し、指定場所に 排出(予約制有料戸別収集)	随時(申し込み制)
有害ごみ			・戸別収集 (無料)	透明又は半透明の袋でごみ集積所に 排出	週1回
資源ごみ	古紙類	①新聞	・戸別回収 (無料)	各戸で排出 (集合住宅等は共同排出場所)	①、⑧、⑨： 4週に1回
		②雑誌・雑紙類			
		③ダンボール			
		④紙パック類			
	⑤古着・古布類			①～④古紙類： ひもで縛って排出 ⑤古着・古布類/⑨小型家電・金属類： 不要な袋に入れて排出 ⑥びん/⑦かん/⑧ペットボトル： かご等の容器で排出	②～⑦： 2週に1回
	⑥びん				
	⑦かん				
	⑧ペットボトル				
	⑨小型家電・金属類				

※剪定枝については、戸別収集及び拠点収集を実施しています。(排出量や大きさに制限あり)

表 2 事業系ごみの収集運搬体系

分別区分	排出方法	収集回数	収集運搬体系
可燃ごみ	収集運搬許可業者に依頼	随時	許可業者 排出事業者

※少量排出事業者(1 回の排出量が 90 リットル以内)の排出するごみ・資源物については、家庭系ごみと同様の分別区分を適用し、事業系指定収集袋による収集を実施しています。

3. 処理体系

処理施設の施設概要は、表 3、表 4、表 5 に示すとおりです。

表 3 可燃ごみ処理施設の概要

施設名	可燃ごみ処理施設
施設所管	浅川清流環境組合
所在地	東京都日野市石田一丁目 210 番地の 2
竣工	令和 2 (2020) 年 3 月
形式	全連続燃焼式(ストーカ炉)
処理能力	228t/日(114t/日×2 炉)

表 4 プラスチック類資源化施設の概要

施設名	プラスチック類資源化施設
施設所管	日野市
所在地	東京都日野市石田一丁目 210 番地の 2
竣工	令和 2 (2020) 年 3 月
形式	破碎・選別・圧縮施設
処理能力	プラスチック類 18.7t/日 不燃ごみ 6.9t/日 不燃性粗大ごみ 2.2t/日

表 5 エコセメント化施設の概要

施設名	エコセメント化施設
施設所管	東京たま広域資源循環組合
所在地	東京都西多摩郡日の出町大字大久野 7642 番地 (二ツ塚処分場内)
竣工	平成 18(2006)年 7 月
処理能力	焼却残渣等 約 300t/日 エコセメント生産量 約 430t/日

第 4 節 ごみ排出量等の実績

1. ごみ排出量

(1) ごみ総排出量

ごみ総排出量の実績は、表 6 及び図 5 に示すとおりです。

ごみ総排出量は、令和 2 (2020) 年度までは横ばいで推移していましたが、令和 3 (2021) 年度以降減少傾向で推移し、令和 7 (2025) 年度におけるごみ総排出量は 38,832t と、平成 28(2016) 年度比で約 13%減少しています。

1 人 1 日あたりのごみ排出量は、ごみ総排出量の減少及び人口の増加に伴い、減少傾向にあります。令和 7 (2025) 年度は 562g と過去 10 年間で最も少なくなり、平成 28(2016) 年度比で約 15%減少しています。なお、集団回収量を除いた 1 人 1 日あたりのごみ排出量は 550g です。

持込ごみ量は、令和 3 (2021) 年度以降、大幅に減少していますが、これは環境組合の可燃ごみ処理施設において、個人による直接搬入を受け入れていないためです。

集団回収量については、減少傾向が続いており、令和 7 (2025) 年度は 855t と、平成 28(2016) 年度比で約半減しています。

表 6 ごみ総排出量の実績

	単位	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365
人口	人	183,511	184,478	185,330	186,285	186,992	187,293	187,391	187,501	188,244	189,142
収集ごみ量	t/年	40,597	40,438	40,216	42,195	41,696	41,463	40,165	38,689	38,199	37,354
持込ごみ量	t/年	1,950	1,753	1,492	1,224	1,355	537	494	515	530	486
集団回収量	t/年	1,698	1,625	1,517	1,425	1,061	1,006	946	881	876	855
ごみ総排出量	t/年	44,538	44,080	43,438	45,067	44,388	43,133	41,743	40,215	39,732	38,832
1人1日あたりのごみ排出量	g/人・日	662 (636)	652 (628)	640 (617)	659 (638)	648 (633)	631 (616)	610 (596)	586 (573)	578 (565)	562 (550)

※()内は集団回収量を除いた値です。

※令和 7 (2025) 年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

(t/年)

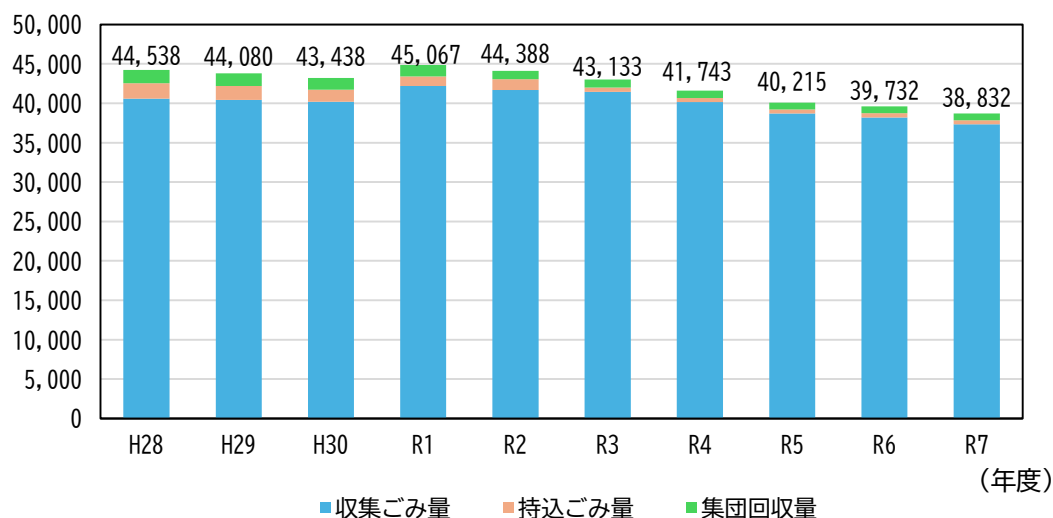


図 5 ごみ総排出量の実績

(2) 1人1日あたりのごみ排出量の比較

1人1日あたりのごみ排出量の全国平均、東京都平均との比較は、表7及び図6に示すとおりです。

全国平均、東京都平均を大幅に下回っており、人口10万人以上50万人未満の市町村で、本市は1人1日あたりのごみ排出量の少なさが令和4(2022)年度から令和6(2024)年度まで3年間続けて【全国1位】となりました。

表7 1人1日あたりのごみ排出量の比較

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
単位：g/人・日										
全国	925	920	919	919	901	890	880	851	839	-
東京都	897	888	875	871	839	829	821	795	781	-
日野市	662 (636)	652 (628)	640 (617)	659 (638)	648 (633)	631 (616)	610 (596)	586 (573)	578 (565)	562 (550)

※()内は集団回収量を除いた値です。

※令和7(2025)年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

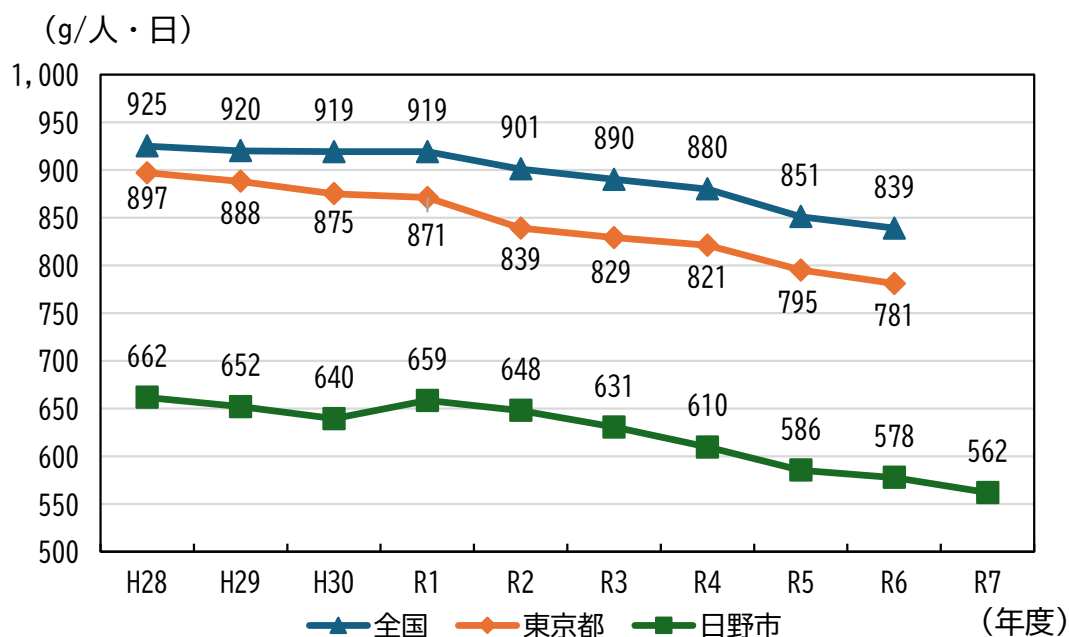


図6 1人1日あたりのごみ排出量の比較

(3) 家庭系ごみ及び事業系ごみの排出量

家庭系ごみ及び事業系ごみの排出量の実績は、表 8 及び図 7 に示すとおりです。

家庭系ごみ量は、令和 2 (2020) 年度まで横ばいで推移していましたが、令和 3 (2021) 年度以降減少傾向にあり、令和 7 (2025) 年度は 35,394t と、平成 28 (2016) 年度比で約 15% 減少しています。

事業系ごみ量は、年度によって増減があるものの、令和 6 (2024) 年度以降は約 3,400t 前後で推移しています。ごみ総排出量に占める事業系ごみの割合は、上昇傾向にあり、令和 7 (2025) 年度は 8.9% となっています。

表 8 家庭系ごみ及び事業系ごみの排出量の実績

	単位	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
家庭系ごみ量	t/年	41,494	40,975	40,252	41,364	40,699	38,853	37,894	37,419	36,242	35,394
事業系ごみ量	t/年	3,044	3,105	3,186	3,703	3,689	4,280	3,849	2,796	3,490	3,438
ごみ総排出量	t/年	44,538	44,080	43,438	45,067	44,388	43,133	41,743	40,215	39,732	38,832
ごみ総排出量に占める 事業系ごみの割合	%	6.8	7.0	7.3	8.2	8.3	9.9	9.2	7.0	8.8	8.9

※令和 7 (2025) 年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

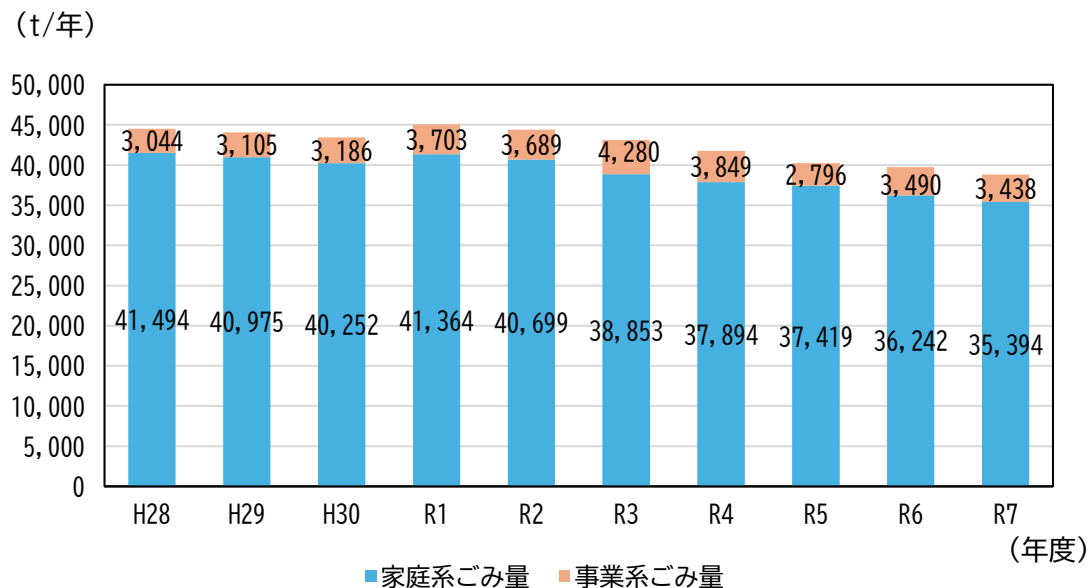


図 7 家庭系ごみ及び事業系ごみの排出量の実績

【参考】ごみの種類別排出量

表 9 ごみ排出量

単位：t/年

項目			実績（H28～R7）										
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
可燃ごみ			26,876	26,691	26,442	27,020	26,997	26,566	25,755	25,045	24,563	24,214	
	収集		25,294	25,329	25,312	26,198	26,153	26,566	25,755	25,045	24,563	24,214	
		家庭系ごみ		22,250	22,224	22,126	22,495	22,464	22,286	21,906	22,249	21,073	20,776
		事業系ごみ		3,044	3,105	3,186	3,703	3,689	4,280	3,849	2,796	3,490	3,438
	持込		1,582	1,362	1,130	822	844	0	0	0	0	0	
		家庭系ごみ		1,582	1,362	1,130	822	844	0	0	0	0	0
		事業系ごみ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不燃ごみ（旧）			5,367	5,253	5,249	5,206	－	－	－	－	－	－	
	収集		5,202	5,089	5,081	5,019	－	－	－	－	－	－	
	持込		165	164	168	187	－	－	－	－	－	－	
不燃ごみ（新）			－	－	－	－	1,721	1,529	1,428	1,386	1,402	1,362	
	収集		－	－	－	－	1,474	1,325	1,294	1,245	1,307	1,268	
	持込		－	－	－	－	247	204	134	141	95	94	
粗大ごみ			1,323	1,290	1,257	1,396	1,471	1,527	1,467	1,428	1,530	1,482	
	収集		1,120	1,063	1,063	1,181	1,207	1,194	1,107	1,054	1,095	1,090	
	持込		203	227	194	215	264	333	360	374	435	392	
	可燃性粗大ごみ		1,241	1,212	1,226	1,321	1,277	1,301	1,033	1,228	1,295	1,419	
	不燃性粗大ごみ		82	78	31	75	194	226	433	200	235	385	
	破碎不適物		33	33	31	35	48	51	56	43	66	63	
	粗大金属		73	78	83	81	127	129	114	103	96	91	
有害ごみ（収集）			58	56	64	67	69	68	65	62	63	62	
	乾電池		44	43	48	51	51	52	51	49	50	49	
	蛍光管		14	13	16	16	18	16	14	13	13	13	
資源物			9,216	9,165	8,909	9,953	13,069	12,437	12,082	11,415	11,299	10,857	
	収集		8,923	8,901	8,696	9,730	12,793	12,310	11,944	11,283	11,171	10,720	
		ペットボトル		346	363	376	374	406	419	436	443	462	482
		トレイ類		152	158	152	106	－	－	－	－	－	－
		かん類		364	352	352	366	425	427	418	383	374	362
		びん類		1,289	1,261	1,215	1,219	1,350	1,332	1,320	1,262	1,194	1,087
		新聞紙		451	405	326	307	296	295	261	231	215	212
		雑誌・雑紙類		3,499	3,480	3,372	3,374	3,284	3,046	2,980	2,752	2,708	2,624
		段ボール		1,504	1,549	1,528	1,651	1,998	1,921	1,993	1,927	1,943	1,872
		牛乳パック		57	54	54	54	60	56	52	49	49	46
		古着・古布類		932	947	943	1,034	1,176	1,198	1,045	1,007	996	970
		小型家電製品		330	333	379	409	559	474	409	362	331	290
		プラスチック類		0	0	0	838	3,239	3,141	3,030	2,866	2,899	2,775
	持込（H26までは剪定枝チップ化含む）		77	89	36	60	125	107	104	100	97	102	
	剪定枝チップ化		216	175	177	163	151	20	34	32	31	35	
	集団回収量		1,698	1,625	1,517	1,425	1,061	1,006	946	881	876	855	
	家庭系ごみ量		41,494	40,975	40,252	41,364	40,699	38,853	37,894	37,421	36,243	35,394	
事業系ごみ量		3,044	3,105	3,186	3,703	3,689	4,280	3,849	2,796	3,490	3,438		
収集ごみ量		40,597	40,438	40,216	42,195	41,696	41,463	40,165	38,689	38,199	37,354		
収集ごみ量（資源物を除く）		31,674	31,537	31,520	32,465	28,903	29,153	28,221	27,406	27,028	26,634		
持込ごみ量（剪定枝チップ化含む）		2,243	2,017	1,705	1,447	1,631	664	632	647	658	623		
持込ごみ量（資源物を除く）		1,950	1,753	1,492	1,224	1,355	537	494	515	530	486		
資源物量		9,216	9,165	8,909	9,953	13,069	12,437	12,082	11,415	11,299	10,857		
総ごみ量（家庭系・事業系ごみ・資源排出量）		42,840	42,455	41,921	43,642	43,327	42,127	40,797	39,336	38,857	37,977		
総排出量		44,538	44,080	43,438	45,067	44,388	43,133	41,743	40,217	39,733	38,832		

※令和 7（2025）年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

表 10 1人1日あたりのごみ排出量

単位：g/人・日

項目	実績（H28～R7）									
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
可燃ごみ	401	396	391	396	396	389	377	365	357	351
収集	378	376	374	384	383	389	377	365	357	351
自己搬入	24	20	17	12	12	0	0	0	0	0
不燃ごみ	80	78	78	76	25	22	21	20	20	20
収集	78	76	75	74	22	19	19	18	19	18
自己搬入	2	2	2	3	4	3	2	2	1	1
粗大ごみ	20	19	19	20	22	22	21	21	22	21
収集	17	16	16	17	18	17	16	15	16	16
自己搬入	3	3	3	3	4	5	5	5	6	6
有害ごみ（収集）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
資源物	134	134	129	144	189	182	176	166	164	157
収集	133	132	129	143	187	180	175	164	163	155
自己搬入	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1
集団回収量	25	24	22	21	16	15	14	13	13	12
収集ごみ量	606	601	595	619	611	607	587	564	556	541
自己搬入量	30	27	23	19	22	9	9	9	9	9
総ごみ量（家庭系・事業系ごみ・資源排出量）	636	628	617	638	633	616	596	573	565	550
総排出量	662	652	640	659	648	631	610	586	578	562

※各ごみ・資源の総量を、人口及び日数で除しているため、原単位同士の合計が端数の関係で一致しない場合があります。

※令和7(2025)年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

2. 焼却処理量

(1) 焼却処理量

焼却処理量の実績は、表 11 および図 8 に示すとおりです。

焼却処理量は、平成 30(2018)年度まで減少傾向にありましたが、令和元(2019)年度に増加に転じ、以降再び減少傾向にあります。令和7(2025)年度における焼却処理量は 27,316t と、平成 28(2016)年度比で約 18%減少しています。

表 11 焼却処理量の実績

	単位：t/年									
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
可燃ごみ量	26,876	26,691	26,442	27,020	26,997	26,566	25,755	25,045	24,563	24,214
可燃性粗大ごみ量	1,241	1,212	1,226	1,321	1,277	1,301	1,033	1,228	1,295	1,419
可燃残渣量	5,030	4,957	5,113	4,733	1,433	2,886	2,744	2,650	2,765	1,683
焼却処理量	33,147	32,860	32,781	33,074	29,707	30,753	29,532	28,923	28,623	27,316

※令和7(2025)年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

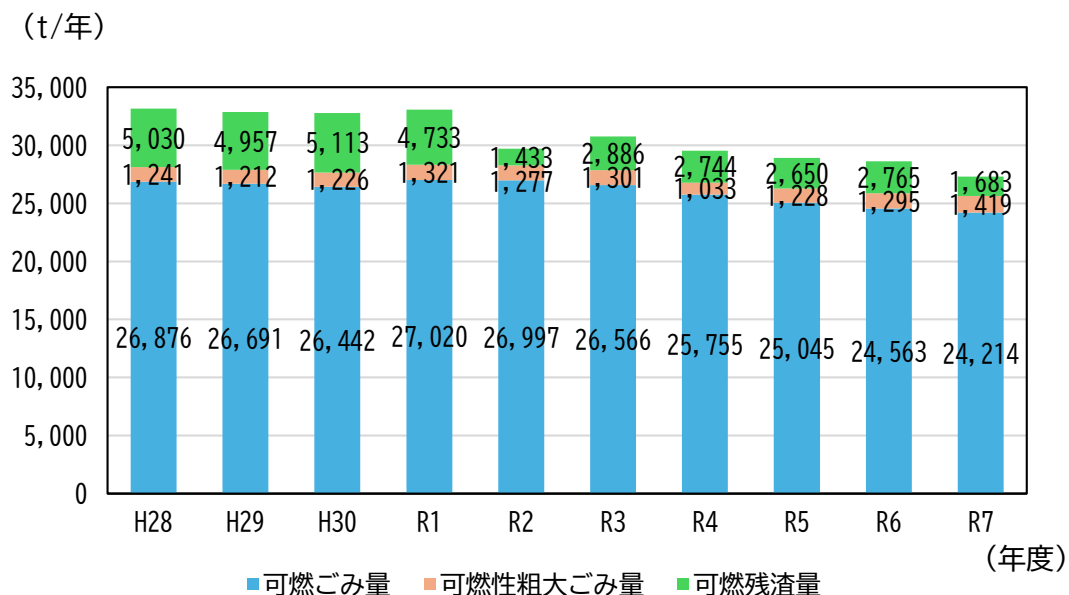


図 8 焼却処理量の実績

(2) 可燃ごみ処理施設のごみ質分析結果

浅川清流環境組合の可燃ごみ処理施設では、ごみピットにおける可燃ごみを対象にごみ質の調査を行っています。

可燃ごみ処理施設におけるごみ質分析結果は、表 12 に示すとおりです。

令和 7 (2025) 年度の種別割合は、紙類(35.0%)とプラスチック類(22.0%)で半分以上を占めています。また、草木類、厨芥類、布類も 10%以上となっています。

令和 7 (2025) 年度の低位発熱量は 1,800kcal でした。

表 12 可燃ごみ処理施設ごみピットのごみ質分析(乾ベース)(各年平均)

			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
種類	紙類	%	32.3	28.6	32.7	29.2	42.9	39.8	39.6	40.2	39.9	35.0
	厨芥類	%	10.8	12.9	10.4	10.6	26.7	17.0	23.7	11.7	12.4	11.1
	布類	%	4.6	6.1	3.8	4.0	4.5	9.9	6.2	7.9	9.0	10.7
	草木類	%	7.7	4.3	10.4	7.2	4.0	6.4	5.4	10.5	9.3	12.5
	プラスチック類	%	32.4	36.2	36.5	38.7	16.9	19.9	21.1	22.3	22.3	22.0
	ゴム・皮革類	%	1.9	2.1	0.8	3.0	2.1	2.1	1.4	1.3	1.4	1.6
	その他類	%	4.6	5.1	3.9	4.4	0.9	2.2	1.5	3.5	1.7	2.5
	金属類	%	1.6	1.2	1.0	1.9	1.1	0.6	1.0	2.0	2.7	2.6
	ガラス類	%	0.6	0.5	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.6	1.2
	セトモノ・石・砂類	%	3.6	3.0	0.2	0.7	0.8	2.0	0.1	0.4	0.6	0.8
計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
三成分	水分	%	35.5	42.7	41.9	40.3	58.8	52.6	54.2	47.3	52.0	46.8
	灰分	%	10.8	9.4	7.1	7.6	4.1	5.3	4.7	5.7	5.8	7.1
	可燃分	%	53.7	47.9	51.0	52.1	37.1	42.1	41.2	47.0	42.3	46.1
	計	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
低位発熱量 (計算値)		kcal/kg	2,210.0	1,900.0	2,050.0	2,110.0	1,320.0	1,580.0	1,530.0	1,830.0	1,590.0	1,800.0
		KJ/kg	9,200.0	7,950.0	8,550.0	8,810.0	5,520.0	6,610.0	6,400.0	7,660.0	6,660.0	7,510.0
単位容積あたり重量		kg/m³	143.8	135.0	153.5	149.0	214.3	147.8	171.8	171.0	175.3	165.5

3. 資源化量

(1) 資源化量

資源化量の実績は、表 13 及び図 9 に示すとおりです。

令和 7 (2025) 年度における総資源化量は 14,136t となっています。

処理施設資源化量は令和元(2019)年度以降大幅に増加しています。これは、令和 2 (2020) 年 1 月よりプラスチック類の分別収集・資源化を開始し、令和 2 (2020) 年 4 月に竣工したプラスチック類資源化施設で処理するようになったためです。

可燃ごみ処理施設で発生した焼却灰は、循環組合のエコセメント化施設において、全量エコセメント化による資源化が行われていますが、焼却処理量の減少に伴い、令和 7 (2025) 年度のエコセメント化量は、平成 28 (2016) 年度比で約半減しています。

表 13 資源化量の実績

単位：t/年

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
直接資源化量	9,216	9,165	8,909	9,115	9,830	9,296	9,052	8,549	8,400	8,082
処理施設資源化量	757	706	535	916	3,308	3,312	3,181	3,030	3,066	2,876
焼却鉄資源化量	268	286	307	410	359	367	317	262	234	232
エコセメント化量	3,775	3,740	3,653	3,468	2,924	2,589	2,175	1,974	2,093	2,091
集団回収量	1,698	1,625	1,517	1,425	1,061	1,006	946	881	876	855
総資源化量	15,714	15,522	14,921	15,334	17,482	16,570	15,671	14,696	14,669	14,136

※令和 7 (2025) 年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

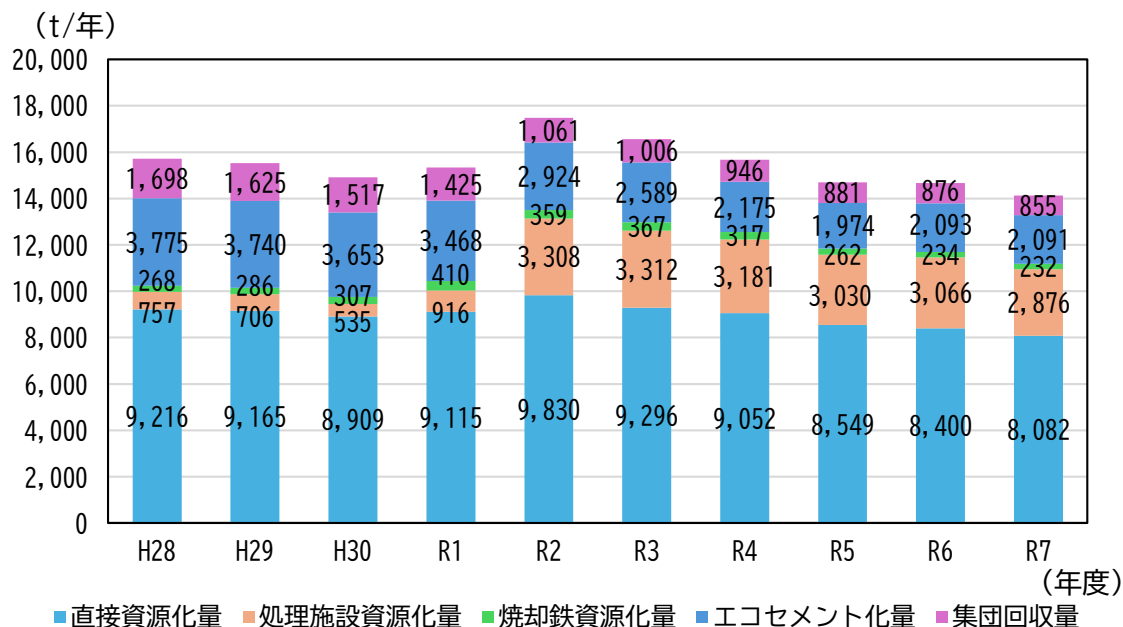


図 9 資源化量の実績

(2) 総資源化率

本市の総資源化率及び全国平均、東京都平均との比較結果は、表 14 及び図 10 に示すとおりです。

本市の総資源化率は、令和 2 (2020) 年度をピークに減少傾向にあり、令和 7 (2025) 年度の総資源化率は 38.3% となっています。

全国平均、東京都平均を大幅に上回っており、令和 6 (2024) 年度には、全国平均と比べて約 18%、東京都平均と比べて約 12% 上回っています。

表 14 総資源化率

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
全国	20.3	20.2	19.9	19.6	20.0	19.9	19.6	19.5	19.3	-
東京都	22.1	21.9	21.6	22.3	24.2	24.4	23.9	24.9	25.1	-
日野市	34.9	34.9	34.1	34.4	39.2	38.4	39.0	36.4	36.8	38.3

単位：%

※総資源化率の算出式：(総資源化量÷総排出量)×100

※令和 7 (2025) 年度実績値は速報値で、今後修正が生じる可能性があります。

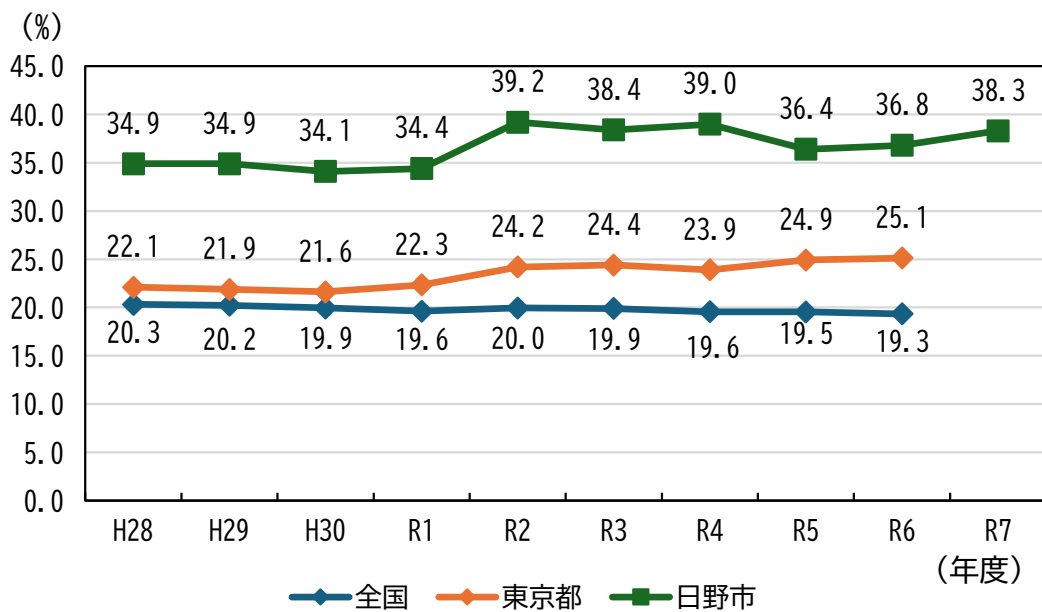


図 10 総資源化率

4. 最終処分量

本市の最終処分量は、平成 28(2016)年度に 0 t となって以降、令和 7 (2025)年度まで継続しています。

5. ごみ処理経費

ごみ処理経費の実績は、表 15 に示すとおりです。

平成 29(2017)年 6 月から令和 2 (2020)年 3 月にかけてプラスチック類資源化施設、平成 29(2017)年 11 月から令和 2 (2020)年 3 月にかけて環境組合の可燃ごみ処理施設をそれぞれ整備したため、建設・改良費が増大していましたが、整備完了以降は減少しています。

建設改良費を除く費用では、環境組合での焼却処理へ移行したことに伴い、令和 4 (2022)年度以降処理費が大きく減少していますが、その分組合分担金が増加しているため、全体としてはおおむね横ばいで推移しています。

表 15 ごみ処理経費

単位：千円

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
(1)建設・改良費	209,763	309,331	1,349,100	2,966,634	230,855	164,192	1,034	1,001	1,337
工事費	160,522	248,929	1,201,678	2,779,973	195,096	157,843	1,034	0	0
収集運搬施設	138,112	227,329	1,189,042	2,763,125	0	0	0	0	0
中間処理施設	22,410	21,600	12,636	16,848	0	0	0	0	0
最終処分場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	195,096	157,843	1,034	0	0
調査費	6,577	0	0	0	0	0	0	1,001	0
(建設改良費組合分担金)	42,664	60,402	147,422	186,661	35,759	6,349	0	0	1,337
(2)処理及び維持管理費	2,251,104	2,295,480	2,032,219	2,129,875	2,349,505	2,368,988	2,063,039	2,354,927	2,483,516
人件費	187,143	167,326	168,138	164,430	158,365	139,879	142,558	157,160	185,112
一般職	136,104	117,128	117,697	118,755	50,010	117,793	120,049	132,346	161,973
収集運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中間処理	51,039	50,198	50,441	45,675	108,355	22,086	15,006	16,543	15,426
最終処分	0	0	0	0	0	0	7,503	8,271	7,713
処理費	410,277	442,333	144,189	231,695	235,986	295,230	76,617	64,578	75,207
収集運搬費	0	0	0	0	20,911	0	0	0	0
中間処理費	410,277	442,333	144,189	231,695	205,139	295,230	76,617	64,578	75,207
最終処分費	0	0	0	0	9,936	0	0	0	0
車両等購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	1,237,371	1,247,090	1,274,348	1,272,066	1,332,628	1,316,229	1,196,488	1,271,843	1,371,751
収集運搬費	956,553	966,958	985,301	996,544	996,782	1,194,388	1,048,988	1,155,554	1,260,155
中間処理費	280,818	280,132	289,047	275,522	324,642	111,035	139,540	108,793	104,017
最終処分費	0	0	0	0	11,204	10,806	7,960	7,496	7,579
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(組合分担金)	404,112	426,001	430,911	448,996	614,155	606,320	641,004	860,378	850,346
調査研究費	12,201	12,730	14,633	12,688	8,371	11,330	6,372	968	1,100
(3)その他	279,610	274,713	485,420	361,966	48,344	86,566	48,647	40,438	31,874
合計 (= (1)+(2)+(3))	2,740,477	2,879,524	3,866,739	5,458,475	2,628,704	2,619,746	2,112,720	2,396,366	2,516,727
合計 (= (2)+(3)) (※(1)除く)	2,530,714	2,570,193	2,517,639	2,491,841	2,397,849	2,455,554	2,111,686	2,395,365	2,515,390